

Student News

第65回 たちばな祭

Colorful ~ 輝け! 沼中ワールド ~

第65回たちばな祭が6月3日(ステージの部)・4日(文化の部)・9日(体育の部)に行われました。今年のスローガンは「Colorful ~輝け! 沼中ワールド~」。一人ひとりの個性(色)を存分に発揮し、誰もがキラキラと輝ける世界(=沼中ワールド)をみんなで力を合わせて創っていきこうという思いが込められています。みんなの色が合わさった時、世界に輝くカラフルな沼津中央高校色が完成したのではないのでしょうか。3日間の来場者数は延べ955名でした。また、文化の部のバザーや模擬店の益金は312,058円でした。生徒会執行部を中心に生徒と保護者が学校を盛り上げてくれるたちばな祭は、生徒会長及川桃香さん(愛鷹中出身)の涙のスピーチで幕を閉じました。保護者の皆様をはじめ、和風会実行委員の皆様、同窓会の皆様、ご協力ありがとうございました。



ステージの部

ステージの部は沼津市民文化センター大ホールで行われました。生徒会執行部のオープニングのあとに各HRの発表や軽音楽部、ダンス部、のど自慢大会などが催されました。のど自慢大会では3年生の柴原晴奈さん(金岡中出身)と大塚美佑さん(吉原第二中出身)が優勝しました。生活文化コースと手芸部によるファッションショー「N UMACHUガールズコレクション2016」では、二カ月かけて準備を進めた手作りの浴衣やドレスなどで発表が行われました。自分の作品を自分で着て、音楽をバックにステージ上に登場すると、その生徒の名を呼ぶ掛け声が観客席から上がりました。アドバンスコースの「青年の主張」では、3年生の上奈津実さん(沼津第四中出身)が「選挙権について」、2年生の中野真くん(沼津第五中出身)が「若さについて」、1年生の竹之内千紗都さん(伊東北中出身)が「高校生活について」、自分の考えや意見を述べていました。なお、この様子は沼津朝日新聞にも掲載されました。



ファッションショーの様子

文化の部



ダンス部のパフォーマンス

文化の部では和風会協力のもと、各地区の保護者模擬店が大盛況となりました。各HRの模擬店ではたこ焼き、フルーツポンチ、パフェ、鈴カステラ、かき氷などのお店が並びました。記念館2Fでは和風会、同窓会のバザーが行われ、本館ホールではダンス部のダンスパフォーマンスや雑巾がけレース、スイーツコンテストなどの企画が催されました。スイーツコンテストでは2年生の杉本恵理佳さん(沼津第二中出身)がパティシエ賞に輝き、審査委員長を務めた鈴木学園のパティシエ森本圭一先生からお褒めの言葉をいただきました。展示会場では工芸デザインコースや美術部をはじめ、写真部や書道部の作品が並びました。また、この日は焼津シーガルドームにおいて、男子バスケットボール部の県高校総体の決勝リーグ優勝決定戦が行われていました。優勝の吉報とともに男子バスケットボール部からのメッセージ「学校で応援してくれたみんな、ありがとう」を伝えると、会場から歓声が沸きました。男子バスケットボール部は続く東海高校総体で準優勝となり、全国高校総体での活躍がますます期待されています。

体育の部

9日(木)に順延になった体育の部では、バドミントン部主将の真野雄人くん(沼津第三中出身)と女子バレーボール部主将の小澤良美さん(愛鷹中出身)が選手宣誓を行いました。玉入れ、長縄、竹取物語、綱引きなど学年対抗の種目の他に、学年演技である「集団行動」が行われました。女子600mリレー、男子800mリレーでは午前中に各学年の予選が行われ、予選を勝ち抜いた上位クラスで午後の決勝が行われました。女子600mリレーは31HRが優勝し、男子800mリレーでは23HRが優勝しました。今年は新種目として「運動部対抗リレー」が行われ、生徒会執行部の入念な準備と各部のアイデアで会場を盛り上げました。学年対抗で行われる体育の部は、綱引きで全勝した3年生が逆転で総合優勝を飾りました。



男子800mリレーの様子